

# 生物資源科2年農業生産コースが 『ロールモデルや今後の展開』について お話をお聞きしました！

1月30日（金）に、YAGAIYA 代表の信田紘基様より、生物資源科農業生産コース2年生を対象にご講話いただきました。

講師の信田様は、ご自身の飲食店の経営をはじめ、認定こども園の栄養士、JAえちご上越あるるん村の惣菜店の工場長、経営コンサルタントなど幅広くご活躍されています。本校非常勤講師としてもご指導いただいています。

お話の内容は、目標決定から「ロールモデル」という目標に近づけるように取り組んでいくことが大事であることをお聞きました。「ロールモデル」とは、自分の行動や考え方の手本となる役割の模範となる人物のことです。もし、保育士になりたいという夢があるなら、目標とする保育士をモデルにして頑張るといったものです。

やりたいこと、なりたいものを叶えるために、「プロセス＝知ること」が大切で、実現に向けて目指す理想や目標を心に秘めて、頑張ってもらいたいと激励いただきました。

また、高田農業高校の生徒が作った農作物、考えた惣菜には付加価値がつき、地域の皆さんから期待されていることや、生徒の皆さんの行動が地域から目を向けられていることに気付かされました。高田農業高校の生徒が考案した惣菜、どんなアイデアが実現できるか、今後の取り組みが楽しみになりました。

生徒はお話に真剣に耳を傾けていました。とても充実した時間を過ごせました。今後の活動の参考にしてほしいと思います。

